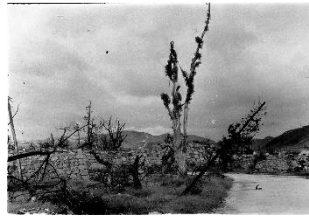




「原爆の子の像」のモデル、佐々木禎子さんが通う予定だった母校のエノキ。爆心地からの距離 1440m



広島城二の丸跡のユーカリ。原爆で焼かれても台風で倒れても何度も復活。爆心地からの距離 740m



被爆直後のユーカリ。
撮影：林重男 写真提供：
広島平和記念資料館

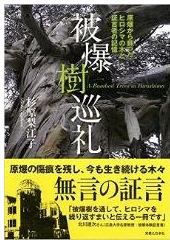


被爆の翌春に芽吹き、今も花を咲かせる広島市役所のソメイヨシノ。爆心地からの距離 1050m

【関連講演会】連携ミニ展示 写真展 原爆から蘇ったヒロシマの木 ひばくじゅ 被爆樹を知っていますか？

1945年8月6日8時15分、原子爆弾が投下されました。その翌年の春、再び芽を吹き返し、今も生き続けている木々があります。爆心地から約2キロ以内で被爆し、現存する約170本を広島市は「被爆樹木」として登録。著者は2008年からその1本1本を訪ね歩いて撮影し、被爆の記憶のある人や木を守っている人々に話を聴き、1冊にまとめました。原爆の傷痕を残す木々の特徴とエピソードをお話しします。

【関連書籍】



物言わぬ木の中に戦争の記憶が、家族の歴史が刻まれています。木々の無言の証言に、耳を傾けてみてください。

被爆樹巡礼

原爆から蘇ったヒロシマの木と証言者の記憶

著者：杉原梨江子（写真・文）
発行：実業之日本社
本体価格：1,700円＋税

◆日時：8月2日(火) 15:00～16:30 (開場 14:30)

◆講師：杉原梨江子氏 (『被爆樹巡礼』著者)

◆会場：千代田図書館 10階 特設イベントスペース

◆定員：25名 (申込順 / 小学生以下は保護者同伴)

◆参加費：無料

◆申込方法

①電話＝千代田図書館 03-5211-4289・4290
(平日 10:00～18:00)

②来館＝千代田図書館 10階カウンター

③千代田区立図書館ホームページより Web 申込
(※貸出券をお持ちの方のみ)

◆受付開始：7月5日(火)

※視聴覚障害や車いす利用などで配慮・支援をご希望の方は、申込時にお知らせください。(手話通訳をご希望の場合の申込は7月21日(木)までとさせていただきます)

【展示会場案内】

千代田区立千代田図書館

東京都千代田区九段南 1-2-1

千代田区役所本庁舎内

電話 03-5211-4289・4290

開館時間 月～金＝10:00～22:00

土＝10:00～19:00

日・祝＝10:00～17:00

※7月21日～8月31日は9:00より開館

展示期間中の定期休館日

7月24日(日)、8月28日(日)



アクセス：東京メトロ東西線・半蔵門線、都営新宿線「九段下」駅4番または6番出口から徒歩5分